

5 快適生活都市をめざして

◆総合交通に関する施策

都市計画道路の整備として都市計画道路3・4・1号新木戸上高野原線の建設等を推進します。

一般市道の整備として、橋梁長寿命化計画を策定し、橋梁の長寿命化、修繕計画、ライフサイクルコストの縮減及び予算の平準化を図ります。

◆市街地整備に関する施策

本市の特性を生かした個性ある都市・生活空間の形成を推進するため、都市マスタープランを修正します。

◆住宅に関する施策

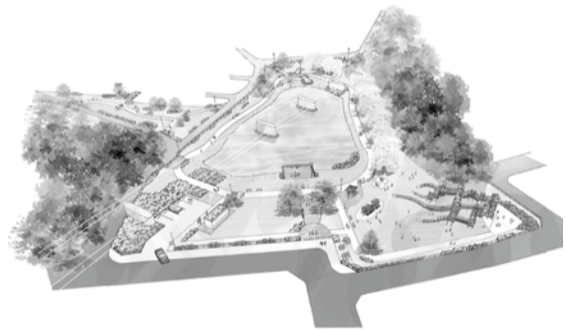
良好な民間住宅の建設・改善誘導として、民間住宅の耐震化を推進するため、引き続き木造住宅の耐震診断及び耐震改修工事について助成します。

■新規事業

- 道路橋梁補修事業【橋梁長寿命化計画策定】…1,500万円
- 都市公園建設事業【大和田駅南地区土地整理地内公園整備】…350万円

■継続事業

- 東葉高速鉄道支援事業【出資及び利子補給】…7億2,340万円
- 道路橋梁補修事業【市道及び橋梁等の維持補修】…3億489万円
- 道路改良事業…1億687万円
- 都市計画事業【都市マスタープラン修正】…400万円
- 公共交通対策事業【コミュニティバス運行】…8,456万円
- 建築事務事業【木造住宅耐震診断等助成】…



▲黒沢池近隣公園は25年度に工事を開始します



▲4月13日(土)にオープンするやちよ農業交流センター

- 1,284万円
- 市街地整備推進事業【西八千代北部特定土地区画整理事業負担金】…3億9,300万円
- 大和田駅南地区土地区画整理事業…4,279万円
- 街路建設事業…3億8,171万円
- 都市公園建設事業【辺田前土地区画整理地内公園整備】…668万円 【西八千代北部特定土地区画整理地内近隣公園整備】…2億1,555万円
- 緑地保全事業【八千代台北子供の森用地取得】…1億6,284万円

6 産業活力都市をめざして

◆農業に関する施策

市民とふれあう農業の推進として、やちよ農業交流センターを核とした総合的な整備を引き続き行い、農業の振興及び都市と農村の交流による都市型農業の振興と、地域の活性化を図ります。

◆観光に関する施策

祭りへの支援として、八千代ふるさと親子祭、八千代どーんと祭、並びに源右衛門祭に対して引き続き支援を行います。

◆労働環境に関する施策

短期雇用及び就業機会の創出を図るため、国の緊急雇用対策として、谷津・里山自然環境調査事業ほか2事業を実施します。

■新規事業

- 農業生産基盤整備事業【ほ場整備事業土地改良基礎調査】…600万円

■継続事業

- 緊急雇用創出事業臨時特例基金事業…4,606万円



▲昨年の八千代ふるさと親子祭には22万人が来場

- 農業の郷整備事業…4,828万円
- 中小企業資金融資事業…3億1,650万円
- 観光推進事業【八千代ふるさと親子祭補助金】…1,000万円 【八千代どーんと祭補助金】…480万円 【源右衛門祭補助金】…100万円

計画の推進のために

◆市民参画体制の充実に関する施策

市民の納税に対する意欲を高めるとともに、市民団体の活動の支援及び促進を図るため、納税者が選択する市民活動団体に対し、納税者の個人市民税額等を考慮し支援金を交付する、1%支援制度を引き続き行います。

■新規事業

- コミュニティ推進事業【新たな市民参画制度の創設】…312万円
- 市民活動支援事業…456万円
- 地域集会施設事業【集会施設設置・増改築・修繕事業補助金】…347万円



▲環境美化里親制度(アダプト制度)で公園の花壇の管理やベンチの塗装などを実施

木造住宅の耐震診断・耐震改修費用を補助

昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅を対象に、耐震診断・耐震改修費用の一部を補助します。耐震診断補助は6万円を上限に40件、耐震改修補助は50万円を上限に20件募集します。申請方法など詳しくは建築指導課(483)1151へ。

上下水道局から

■宮内水管橋の架け替え工事が完了(水道事業) 22年度から実施してきた宮内水管橋の架け替え工事が2月に完了しました。新しい水管橋は耐震性に優れ、陸浄水場と村上給水場を結び、村上、上高野、勝田台の一部地域などへ給水しています。



▲1日に平均1万1,000㎡を送水する宮内水管橋

■村上第2汚水中継ポンプ場のリニューアル工事が完了(公共下水道事業) 23年度から実施してきた村上第2汚水中継ポンプ場のリニューアル工事が完了しました。今回の工事で耐震性を向上させたほか、老朽化した機械・電機設備を入れ替え、下流施設に安定して汚水を送ることができるようになりました。(建設課)

4月6日(土)～15日(月)春の全国交通安全運動

～気をつけて！ あおになっても 右左～
入学シーズンを迎え、子どもの交通事故が増えることが心配です。また、依然として高齢者が関係する交通事故が多く、中でも歩行中の事故が多く発生しています。そこで、入園・入学して間もない園児・児童や高齢者に交通ルールの理解と交通マナーを習慣付けてもらうとともに、一人ひとりが交通ルールの遵守と交通マナーを実践し、交通事故防止の徹底を図ることを目的に春の全国交通安全運動が行われます。10日(水)は交通事故ゼロを目指す日です。一人ひとりの意識で交通事故死ゼロを達成しましょう。

■重点目標

1. 子どもと高齢者の交通事故防止
2. 自転車の安全利用の推進
3. 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
4. 飲酒運転の根絶

■フルルガーデン八千代で交通安全安全キャンペーンを実施

▼日時 4月14日(日)午後1時～3時。天候により中止する場合があります
▼場所 フルルガーデン八千代 ▼内容 県警音楽隊の演奏、白バイの乗車体験・記念撮影、自転車シミュレーター体験、交通安全啓発物資の配布、子ども安全免許証の発行

(生活安全課・八千代警察署)